

会社の人間関係が良くなる ペップな社長の ペップトーク通信

2022年6月号 vol.6

【あなたの声掛けを良くするコツ！】

さて、今回はいきなりですが質問です。今あなたに小学生の子供さんがいるとします。その子がテストで90点取ってきました。あなたはなんと声をかけますか？

- ①あと10点あれば100点なのに・・・。
- ②100点取れるチャンスだったのにあなたにはガッカリだわ。
- ③今回はゲームもしないでよく頑張っていたものね。すごいね。
- ④難しいテストなのにこんな点が取れるあなたは素晴らしいね。

私がペップトークを知る前にしていたのは①でした。

あなたはどうですか？

そしてあなたが子供だとしたらどのように言われたら嬉しいでしょう？

こうやって文字にしたり、自分が言われるとしたら？と考えると残念な言葉がけもあるのがわかりますよね。ペップトークには承認のピラミッドという考え方があります。

- 1 その人が残した「結果」
 - 2 その人がした「行動」
 - 3 その人の「存在」そのものや夢や想い
- という3段のピラミッドで表します。
人にとって一番大切なのは「存在」なので一番下(土台)にあり面積が広がっています。

そして結果、行動、存在を

《否定するのか》《承認するのか》

によって相手にかける言葉が変わってきます。

ではこれらはどこを承認もしくは否定していると思いますか？

- ①あと10点あれば100点なのに・・・。
- ②100点取れるチャンスだったのにあなたにはガッカリだわ。
- ③今回はゲームもしないでよく頑張っていたものね。すごいね。
- ④難しいテストなのにこんな点が取れるあなたは素晴らしいね。

①結果を否定、②存在を否定、③行動を承認、④存在を承認、

否定されているのか？承認されているのか？によって相手の気持ち、モチベーションが変わってきます。

また結果、行動、存在のどこを承認or否定されるのかによっても大きく変わってきます。あなたの声掛けによって相手のその時の気持ちとその後の行動に大きな差が出てきます。

これを機に相手に声をかける時には、この承認のピラミッドの考え方を是非意識してみてください。



社内コミュニケーションに悩まれている
経営者、人事担当者におすすめです

ペップトークを実践している
「現役社長」が講師の
応援文化構築研修

- 社長(幹部)は頑張っているけど部下がついてこない
 - 社長(幹部)が突っ走ってついていけない
 - 人間関係がギクシャクしている
 - 会社を助け合う、応援し合える雰囲気になりたい
- などのお悩みはございませんか？

豊清工業株式会社社長の石原利彦が、2018年に会社を変える決意をしてから現在までの「応援文化構築」の道のりを踏まえた研修をお届けします。

<講師プロフィール>

石原利彦

- ・豊清工業株式会社 代表取締役
- ・日本ペップトーク普及協会認定講師

少年野球チーム旗の台クラブのヘッドコーチとして
チームにペップトークを導入。

楽しむ野球により無名のチームを
東京都大会優勝、全国大会ベスト8に導く。
代表を務める豊清工業株式会社では
社内のコミュニケーション活性化のために
ペップトークを導入し会社の雰囲気を変えさせ
コロナ禍でも過去最高売上を達成する。
「社員が楽しく本気で仕事に取り組む文化」
「社員同士が自然に応援し合える『応援文化』」
を構築中。



お問い合わせ: 豊清工業株式会社 業務課岩渕
043-498-3943 info@hosei-kohgyo.co.jp